

スポーツによる元気なまちづくり対策は？



大杖 正彦 議員

教育
委員長

スポーツ基本法を軸に

【大杖】スポーツは、人々に夢や希望・感動・勇気を与える世界共通の文化である。

スポーツに親しむことは、健康増進だけでなく、住民同士の連帯感を育み、まちづくりの機運を高めることが期待できる。

スポーツによって本町を元気にする取り組みは。

【教育委員長】平成23



スポーツで心身をきたえる

年に制定されたスポーツ基本法にもとづき、総合計画に「生涯スポーツ活動の推進」を掲げている。

スポーツを楽しむ環境の充実や活動組織・団体の育成などをめざしている。体育施設の充実・参加しやすいスポーツイベントの開催・総合型スポーツクラブの育成など、いろいろな施策を行っている。

大山の観光振興対策は？

町長

広報・宣伝活動を重視して

【大杖】大山の美しさ・豊かな自然・歴史を本町の観光振興に生かすべきだ。周辺市町村との連携の具体的な取り組みは。

【町長】伯耆町・江府町・鳥取県と組織する「大山サミット」、大山山麓7市町村で組織する「大山山麓観光推進協議会」、「大山中海エコツーリズム協議会」など、いろいろなレベルで連携をはかり、情報発信を中心に広報・宣伝活動を行っている。

本年度、観光庁の補助事業の「魅力ある観光地の再建・強化事業」に「大山」が採択された。大山観光局が

大手観光エージェントなどと連携して大山圏域

一体を見直す取り組みを行う。



大山の自然を満喫する観光客